

農林水産委員会 県内所管事務調査の概要

【令和3年5月13日（木）】

◆調査箇所：久大林産株式会社（玖珠郡九重町大字野上）

＜概要＞

久大林産株式会社では高性能機械を活用し、伐倒・集材・搬出・植林・保育事業等を展開するとともに、雇用条件の改善や独自研修の実施により、若手社員を多く雇用し、地域林業の担い手を育成している。

今回の視察では、企業の事業概要や若手社員の育成等について説明を受けた。



＜主な質疑等＞

- ・高性能機械の操作及び作業内容等について
- ・若手従業員の雇用について

◆調査箇所：西部振興局、農林水産研究指導センター林業研究部、玖珠家畜保健衛生所

＜概要＞

西部振興局（管轄：日田市、九重町、玖珠町）、農林水産研究指導センター林業研究部及び玖珠家畜保健衛生所における組織及び管内の概要や、新型コロナウイルスによる管内の影響、新規就農者・企業参入の状況、農地の有効活用、県産材の需要拡大に向けた研究、生産性の改善による農家所得の向上等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・ファーマーズスクールの管内累計入校者数について
- ・新規就農者の主な形態、品目について
- ・農地の有効的な利用について

【令和3年5月20日（木）】

◆調査箇所：株式会社大分うにファーム（国東市国東町富来浦）

＜概要＞

株式会社大分うにファームでは、世界初の商業規模であるウニ陸上畜養拠点として、閉鎖循環式のウニ専用屋内養殖施設を設置し、身入りの悪いムラサキウニを食用として販売するための技術を確立している。

今回の視察では、養殖施設の整備内容や事業展開の方向性などについて説明を受けた。



＜主な質疑等＞

- ・商品化について
- ・ウニの受入れ及び出荷予定量について
- ・藻場調査結果の共有について

◆調査箇所：東部振興局、農林水産研究指導センター農業研究部果樹グループ、花きグループ

＜概要＞

東部振興局（管轄：別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町）、農林水産研究指導センター農業研究部果樹グループ及び花きグループにおける組織及び管内の概要や、新型コロナウイルス感染症の影響等、集落営農組織の経営力強化、花き類の難防除病害防除技術の開発、温州みかんやカボスの栽培や落葉果樹の品種の関する試験研究等の取組についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



＜主な質疑等＞

- ・新品種の育成・維持・保存の取組について
- ・農業における普及員・JAとの関わりについて
- ・放流事業の効果の検証について

【令和3年6月3日（木）】

◆調査箇所：大成木材株式会社 プレカット工場（大分市久土）

＜概要＞

大成木材株式会社では、スギ、ヒノキ等の素材生産や製材品の供給などの事業を展開しており、令和元年度には林野庁補助金を活用したプレカット加工施設を整備し、県内工務店等を対象に年間で一般住宅約600戸分にあたる、約2万坪分の加工を行っている。

今回の視察では、整備したプレカット加工施設の概要や木材加工の工程等について説明を受けた。



＜主な質疑等＞

- ・端材の処理について
- ・木材価格の高騰について
- ・女性の就業について

◆調査箇所：有限会社釘宮牧場（大分市大字丹生）

＜概要＞

有限会社釘宮牧場では、300頭を超える経産牛を飼養し、1頭当たりの年間乳量は1万キログラムを超え、飼養では外国人技能実習生を受け入れるなど、企業的な酪農経営を行っている。

今回の視察では、飼養形態や搾乳方式等について説明を受けた。



＜主な質疑等＞

- ・搾乳回数について
- ・新型コロナウイルスの影響について

◆調査箇所：中部振興局、大分家畜保健衛生所

<概要>

中部振興局（管轄：大分市、臼杵市、津久見市、由布市）及び大分家畜保健衛生所における組織及び管内の概要や、水田畑地化の取組、畜産の振興、生産性向上と防災・減災対策への取組等についてそれぞれ説明を受け、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・ 中部振興局管内の50歳以下の就農者割合について
- ・ J Aとの課題共有と重点的な取組等について
- ・ 人・農地プランの策定における市との協議について